福岡市長　吉田　宏　様　　平成２０年　　月　　日

「こども病院の人工島移転を考える会」
西頭　京子
〒819-0013
福岡市西区愛宕浜 2-3-1-108
℡　090-8833-5575
佐野　寿子
℡　090-3070-3024

要 望 書

福岡市立こども病院の人工島移転について

福岡市が計画している福岡市立こども病院の人工島への移転は、福岡市の小児医療について、たくさんの問題をはらんでいます。全国でも有数の小児医療環境を誇る福岡都市圏を守るために、私たちは下記のような理由で移転に反対するものです。福岡市立こども病院の現在地での建て替えか、近隣地への移転を強く望みます。

記

１．東部にはすでに小児医療センターを開設した九州大学病院があります。こども病院を人工島に移転させた場合、福岡市西部の小児医療の空洞化が起きる危険があります。現在の良好な小児医療の環境を変化させてまで、東西のバランスを壊してはなりません。

２．こども病院は重症の患者が多く、容体の急変が起こりやすいものです。1 分 1 秒を争う子どもたちに、橋梁のみの交通手段では急変時、緊急時の対応ができません。多方面からのアクセスが常に求められています。福岡市の中央部のほうがはるかに優れています。

３．公共交通機関が充実していないところへの移転は医療の充実に逆行しています。市内はもとより、全国から来る患者に対して、空港、博多駅からの公共交通機関が不十分なのは、きわめて問題です。

４．病院という建物は、もっとも命の安全を保つ場所でなければなりません。埋立地は未だ地盤の安全が保障されているとはいえません。そのような場所に建設しようとすることは、命の軽視につながりかねません。

名　前	住　所